

2019年1月29日

2019 World Para Athletics Marathon Championship (ロンドンマラソン)
代表選手選考規定

認定 NPO 法人日本ブラインドマラソン協会

1 選考対象競技会

大会名：2019World Para Athletics Marathon Championship
日 時：4月28日(日)
場 所：イギリス ロンドン(ロンドンマラソンにて実施)

2 派遣目的

- 1) 世界選手権大会におけるメダル獲得を図る。
- 2) 2020東京パラリンピックを見据え、出場枠確保を図る。
- 3) 一定数以上の選手を派遣し、WPA主催大会においてT11/T12各クラスの種目継続に努める。

3 選手選考人数(最大派遣人数)

日本ブラインドマラソン協会(以下、JBMA)として、標記大会に以下の選手数を上限として派遣する。

男子 T11/T12 : 4名、女子 T11/12 : 4名

4 選考競技会

- 1) 2018年4月：2018 WPA Marathon World Cup(ロンドンマラソン)
- 2) 2018年8月：北海道マラソン2018
- 3) 2018年12月：第49回防府読売マラソン
- 4) 2019年2月：第68回別府大分毎日マラソン

5 選考の優先順位

- 1) 選考競技会上位者から、選考競技会での記録、順位を総合的に勘案し、推薦順位を決め、選考手順を経て決定する。
- 2) ただし、選考が僅差となった場合、記録の上位者を優先する。

6 推薦資格

- 1) JBMAの会員であり、国際パラリンピック委員会(以下、IPC)の選手登録を行っていること。
- 2) JBMA代表選手・日本代表選手として、自覚と規律ある行動がとれる選手であること。
- 3) JBMA有効期間(2018年1月1日～2019年2月3日)内に、IPC公認記録において参加標準記録を突破していること。

7 選考手順

- 1) 最終選考競技会終了後、強化委員会で代表選手選考並びに選手団の原案を作成する。
- 2) 選考原案については理事会の審議、承認を得て決定する。
但し、理事会の承認は理事長の判断により、書面または電子文書により審議する場合がある。

以上